

2026年3月4日

報道関係各位

株式会社東京ドーム

**東京ドームオリジナル開発！10万人以上が体験したXRアトラクションの最新作がついに登場！
XRミッション第二弾『XRミッション ニンジャブレイカー 妖魔決戦』販売開始
海外初となる南米ウルグアイへの導入も決定！**

株式会社東京ドーム(所在地:東京都文京区、代表取締役社長 COO:長岡 勤)は、2026年3月12日(木)より、『XRミッション ニンジャブレイカー 妖魔決戦』の販売を開始します。本作は、最新のXR技術を駆使して自社開発した完全オリジナルのアトラクション「XRミッション」の最新コンテンツです。

「XRミッション」は、ヘッドマウントディスプレイを装着してプレイするフリーローミング(自由歩行型)のシューティングアトラクションで、直営する東京ドームシティ アトラクションズ(東京都文京区)で導入している他、運営機材・システム・保守支援がセットになったオールインワンパッケージとして販売しています。2025年6月の販売開始以降、国内6カ所の施設に導入いただき、累計10万人以上のお客様にお楽しみいただきました。さらに、2026年春に、南米ウルグアイへの進出も決定しました。今後も、これまで培ってきた当社ならではのエンターテインメントの知見を活かし、遊園地・テーマパーク・商業施設・ホテルなど幅広い施設への「XRエンタメ体験」の提供を目指し、国内外への展開をさらに強化していきます。

「XRミッション」公式サイト:<https://www.tokyo-dome.co.jp/xr-business/>



さらに、東京ドームシティ アトラクションズでは、「XRミッション」の最新作をいち早くご体験いただけるよう、販売開始日と同日の3月12日(木)より『XRミッション ニンジャブレイカー 妖魔決戦』を導入します。これまでのVRの常識を覆すような映像美や戦闘描写、リアルな演出をぜひ実際にご体感ください。

東京ドームシティ アトラクションズ 詳細情報:<https://www.at-raku.com/attractions/geopolis/xrmission/>

■新作コンテンツ「XRミッション ニンジャブレイカー 妖魔決戦」概要

世界的にも人気の高い日本の伝統的カルチャー「忍者」をテーマに、無数の異世界が交差する“マルチバース”を舞台に展開するVRシューティングアトラクションです。プレイヤーは最大6人のチームで、忍具や忍術を駆使しながら妖魔を倒し、世界を救うというミッションに挑みます。前作『XRミッション バトルワールド2045』のXRシステムをベースに、グラフィック表現・演出を全面的に進化させ、より深い没入感と滑らかなチームプレイを実現しました。

さらに、前作にはなかった迫り来る敵の大型攻撃を実装し、特に最終ステージで現れる体長40m超の「妖魔王 破羅鬼(バラキ)」による攻撃シーンでは、敵の息遣いまで感じるようなリアリティのあるスリルを楽しむことができます。直感的な操作ながら、強力な忍術を使い分け、誰でもゲームの主人公のように敵をなぎ倒していく爽快感が味わえます。(体験時間:約8分、利用年齢:7歳以上※12歳までは保護者の同意と同行が必要)



プロモーションビデオ:https://www.youtube.com/watch?v=UJPOE_Tlwy0

コンセプトムービー:https://youtu.be/M1_xQbHxz80

■「XRミッション」の特徴・強み

【最新VRデバイス×フリールーム型の超没入体験】

Meta社の最新デバイス「Meta Quest 3」を採用し、高精細な映像表現を実現。ロケーションVRだからこそ実現できる、自らの足で広いエリア内を自由に動き回れる「完全フリールーム型」のため、プレイヤー自身がアトラクションの世界に飛び込んだかのような没入感と爽快感のある体験が可能です。また、直感的かつシンプルな「シューティング」を基本動作とするアトラクションのため、幅広い層のお客様にお楽しみいただけます。

【選べるミッション×多様なコンテンツ展開】

「XRミッション」は、時空を超え世界を救うミッション型アトラクションです。第一弾コンテンツの、近未来の東京を舞台にAIロボットとの戦いを楽しむ『バトルワールド2045』に加え、異世界へ渡り、忍者として世界を救う最新作『ニンジャプレイヤー 妖魔決戦』が加わることで、1つのエリアでコンテンツを切り替え、異なるミッションや世界線を楽しむことができます。今後も追加・入れ替え可能なコンテンツを多様なテーマで開発し、商品ラインナップを拡充していく予定です。

【最大6人まで楽しめる協力型×何度も挑みたくなる要素が満載】

ソロプレイにもチームプレイにも対応しており、通話機能でチーム内連携も可能です。多人数で連携して挑むことでミッション成功の確率が高まります。また、プレイヤーの腕前によってエンディングが変わる「マルチエンディング方式」や、隠しキャラやスコアが記録されるシステムなどを導入し、何度もプレイしたくなる要素を盛り込みました。



■「XR ミッション」販売概要

従来の遊戯機器やフリーROOMのVRアトラクションと比較し、導入しやすい低価格を実現。最小4m×6mスペースから導入が可能です。即時導入が可能なオールインワンのパッケージ商品は、月額50万円からご利用いただけるリースプランをはじめとして、施設に合わせて様々な導入プランをご用意しております。導入期間も柔軟に変更でき、常設以外にも期間限定イベントでのご活用も可能です。

さらに、最短1日でアトラクションを導入できるほか、スタッフ1名のみで運用が可能です。また、オペレーションもシンプルで回転率も高く、施設の収益性の向上にも貢献します。販売商品の詳細は、「XR ミッション」公式サイトの商品概要ページよりご確認ください。



■「XR ミッション」導入実績

2025年の販売開始以降、高い集客力と収益性を評価いただき、国内のアミューズメント施設や商業施設など、計6カ所の施設にアトラクションを導入いただきました。さらに、2026年春に、南米ウルグアイの企業CRESOR SAS社の運営するアミューズメント施設への導入も決定しました。多言語対応や、日本らしさを感じられるロボット・東京・忍者・城などのテーマを盛り込み、海外のお客様にも楽しんでいただけるコンテンツの強みを生かし、海外への販売もさらに注力していきます。

直営施設: 東京ドームシティ アトラクションズ(東京都)

導入施設: 龍宮城スパホテル三日月(千葉県)、伊達大滝 CHILDHOOD(北海道)、リナワールド(山形県)、

XR Center Game Space 博多店(福岡県)、XR Center Game Space 中野店(東京都)、MOVIX 京都店(京都府)

※龍宮城スパホテル三日月、伊達大滝 CHILDHOOD、リナワールドは既に導入期間が終了しております。その他の最新の営業情報は各施設の公式サイトをご確認ください。



「XR ミッション」導入事例

■法人向け体験会の開催

導入を検討中の法人のお客様向けに、阪和興業株式会社の大阪本社にて、関西初の体験会を開催します。外販パッケージの紹介やデモ体験に加え、実際の機材や運営ノウハウも公開します。

場所: 阪和興業株式会社 大阪本社 〒541-8585 大阪市中央区伏見町 4-3-9 HK淀屋橋ガーデンアベニュー

日時: 2026年3月10日(火)13:00~17:00、11日(水)11:00~16:30 (所要時間: 約1時間)

体験会事前申し込みフォーム URL: <https://forms.gle/FiXZnKJ5cgxYQeqA6>

※本リリースに記載の内容は変更になる場合があります。

「XRミッション」の購入をご検討の方、アトラクションの体験をご希望の方のお問い合わせ先

株式会社東京ドーム 新規事業室 名和・桐畑

〒112-8575 東京都文京区後楽 1-3-61 TEL:03-3817-6724

Mail:td_xr_contact@gms.tokyo-dome.co.jp